

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		建設事業費（特別会計）[公共污水ます設置事業]										
予算科目	款	2	事業費	項	2	建設事業費	目	1	建設事業費	事業番号	1	
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	下水道					課	業務	係	課長名	廣瀬 裕		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	4 - 1			
【施策名】 市街地の整備								総合計画書 (ページ)	83			
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	公共下水道の供用開始区域の世帯					公共下水道による水洗化世帯の数						
	→											
この仕事の目的	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	下水道が使用できる区域内において、浄化槽や汲み取り槽を使用している世帯や、新築による新たな世帯の下水道への接続を促進し水洗化率を促進させる。					供用開始区域内の水洗化された世帯数/供用開始区域内の世帯数						
	→											
この仕事の目的	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	事前相談→汚水ます設置申請書受付→現地調査→書類審査→設置工事→検査→排水設備接続→下水道使用開始					公共汚水ますの設置数						
	→											
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績		令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	世帯	38,700	38,890	39,297						
	成果指標	②の数値	%	99.0	99.1	99.2						
	目 標	②の目標値										
		目標値設定の考え方										
3 経費	事業費(実績)		円	9,201,501	6,988,806	9,415,570		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000円 時間単価は、4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	95,871	87,491	548,950						
		特定財源	円	9,105,630	6,901,315	8,866,620						
		(うち受益者負担)	円	0	0	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
		職員人件費(再任用以外)	円	1,650,600	1,648,800	1,662,000						
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0							
事業費+人件費		円	10,852,101	8,637,606	11,077,570							
4 環境変化等	(1) 開始年度	S51 年度										
	(2) 環境の変化	開始当初は、下水道が未整備であったが、現在、一部の地域を除いてほぼ100%に近い整備率となった。河川等の改善が図られ、小魚などが見られるようになり、生活環境が改善され、住宅化が進んでいる。										

